



JWU HOME1 SUMMER SCHOOL 2025

2025.7.22~26



考える力を育む5日間
募集案内

JWU HOMEI SUMMER SCHOOL 2025 開催にあたって



学校法人日本女子大学
理事長 今市涼子

日本女子大学附属豊明幼稚園および小学校の子どもたちを対象に、「JWU Homei Summer School」をさらに充実させ、2025年7月の実施に向けて準備しています。2024年度に開催した初回では、子どもたちの積極性や探究心が十分に発揮され、参加した子どもたち、そして保護者の皆様にもご満足いただけるプログラムを提供することができました。

2025年度のプログラムでは、「グローバル教育」と「STEAM教育*」に加え、新たに「キャリア教育」を取り入れ、子どもたちに多様な学びの機会を提供します。引き続きグローバルな視野で物事をとらえ、理系分野にも関心の高い人材の育成を狙い、本学の一貫した教育体制でこそ実現できるプログラムにしていきます。また、「キャリア教育」においては、子どもたちが将来柔軟にキャリアを捉え生き抜いていけるよう、アントレプレナーシップマインドを培える機会を提供します。



(*) STEAM 教育

科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術・リベラルアーツ (Arts)、数学 (Mathematics) の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語。5領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。

英語で話してみたいけど、いきなり外国に行くのはちょっと緊張する・・・そんな気持ちを1週間で吹き飛ばし、外国に行ってみたい、いろいろな国の人と話してみたい、という気持ちに変わった子どもたちの声を昨年はたくさん聞くことができました。今後もますます、グローバルに活躍していく子どもたちには、コミュニケーション能力を高めてほしいと願っています。

JWU Homei Summer School 2025は、専門スタッフと英語だけで過ごす1週間です。いつもの学校でいつもの友達と安心しながら、未来につながるスキルを、この夏に身につけてみませんか？



日本女子大学附属豊明小学校
校長 宮城和彦



日本女子大学附属豊明幼稚園
園長 吉岡しのぶ

本園は園児たちが環境を通して、生活や自発的な遊びから、自ら経験・体験し学ぶことを大事にしています。

「何を言っているか全然わからないけれど楽しい！」 JWU Homei Summer School 2024に参加した園児の感想です。経験豊かな専門スタッフによる、英語のみの本学独自のプログラム活動は、園児にとって刺激のある1週間となり、様々な国の人との触れ合いを楽しんでいました。

感性豊かで、創造力が湧き出る幼児期に新しい体験をしてみませんか？どうぞご参加ください。

監修者メッセージ

JWU HOMEI SUMMER SCHOOL 2025の
企画・監修に携わった日本女子大学の先生方に、
本プログラムに込めた思いを
お伺いしました。
(副学長以降、50音順に掲載)



副学長
理学部化学生命科学科
教授 宮崎あかね

私自身、幼児期に海外（スウェーデン）に住んでいた経験から、多文化共生や自然保育に興味を持っています。今後は、グローバル化が急速に進むことから、地球上の様々な文化や環境に触れる為のコミュニケーション能力や社会性を育むことが重要になっています。

JWU Homei Summer Schoolでの経験は、多文化環境の中で、楽しく遊び、学ぶ中で、グローバルな知性と行動力を培うことでしょうか！将来は、世界を視野に、活躍する女性になってほしいものです。

子どもの環境を、家庭・地域・地球的視野からとらえ、持続可能な社会のあり方を追求している。

目の前で起こっていることをよく観察してワクワクすること、「なんでだろう？」と考えること、さらに自分で工夫してもっと色々試してみることは、科学・技術・工学・数学といったSTEM分野に親しむ上でとても大切です。JWU Homei Summer School 2025ではみなさんが理科をもっと好きになってくれるよう、魅力的な理科実験のテーマを揃えました。一緒に楽しみましょう！

環境中の物質の振る舞いについて、特に固体と液体の界面に着目した研究を行っています。土壌中での有害金属元素の挙動解明や、資源回収技術の開発を目指している。



家政学部児童学科
准教授 浅野由子

昨年、初めて実施されたJWU Homei Summer Schoolですが、2年目の今年はさらにブラッシュアップして実施いたします。今年は学園全体で取り組んでいる「キャリア教育」をテーマの1つに組み入れ、社会に出てからの自分を考えるきっかけになるプログラムを準備中です。

学校は社会に出るための準備期間であり、この間に自分がどう社会に貢献できるかを考えることは今後の学びにとっても非常に重要です。HSSでは将来の可能性を拡げる機会を提供していきます。

就学前施設を中心に、子どもの発達について社会・文化的側面からとらえる研究を行う。現在は幼稚園の実践や児童の遊びに焦点を当てている。



家政学部児童学科
教授 請川滋大



家政学部児童学科
准教授 澤田美砂子

幼少期に始めたバレエをきっかけに、これまで様々なジャンルのダンスや運動を経験してきました。私の生活は常に「体を動かすこと」とともにあります。思い切り体を動かす経験をするには、健康な体をつくることだけでなく、互いに励まし合ったり、時には競って切磋琢磨したりと、仲間との絆を深める機会をつくれます。

JWU Homei Summer Schoolで出会う素敵な先生や友達と、全身で体と心を弾ませる夏にしましょう。

子どもの運動発達や身体表現、また広く舞踊教育・ダンスに関わる研究をしている。



文学部英文学科
教授 早野薫

JWU Homei Summer Schoolの英語クラスは、子どもたちに「分かりたい」、「伝えたい」と思ってもらうための工夫を凝らして作られています。難しい文法を習って覚えるのではなく、シンプルな表現を駆使して自分の考え、気持ちを英語で伝える感覚をつかんでもらうことがねらいです。楽しみながらネイティブの講師と通じ合うことができれば、それは今後につながる成功体験になるはずです。

会話分析の手法を用いて、会話の構造、コンテキストと言語使用の関わり等を研究。

JWU HOMEI SUMMER SCHOOL とは？

親しみのある環境で、LEARN IN ENGLISH!

- ・子どもたちも保護者の皆さまも安心できるいつもの学校で、非日常の体験ができます。
- ・5日間、ネイティブスピーカーによる英語環境に慣れ親しんでいただきます。
- ・毎日楽しいアクティビティが満載で、「学ぶ」というより「遊ぶ」感覚で1日中楽しめます。
- ・バイリンガルのスタッフが常時付き添っており、安心してご参加いただけます。

JWU ならではのグローバル&STEAM&キャリア教育

- ・日本女子大学の先生方が、プログラムを独自に考案、もしくは監修しています。
- ・自然科学、プログラミング、アートとSDGsなどを掛け合わせ、教科を横断したクラスをご用意しています。
- ・これからの時代を生き抜く子どもたちに必要な、STEAMやグローバル力、アントレプレナーシップマインドが身に付きます。



JWU HOMEI SUMMER SCHOOL 2025 募集概要

期間

2024年7月22日（火）～7月26日（土）
の5日間

登校時刻目安 9:15～9:25
（クラススタート 9:30～ 講堂）

解散時刻目安 幼稚園年長・小1 12:30
小2～小6 14:40

募集人数

180名
（日本女子大学附属豊明幼稚園の年長児のうち
希望者 20名
日本女子大学附属豊明小学校の児童のうち
希望者 1～2年生各40名、3～6年生各20名）

参加費

幼稚園年長・小1 55,000円（税込）
小2～小6 75,000円（税込）
※理科教材費（2,000円）が別途かかります。
※アフタースクールについては、P.10をご覧ください。

会場

日本女子大学附属豊明小学校および
日本女子大学キャンパス

お申込方法

2025年4月14日（月）9:00～
2025年4月21日（月）17:00
URL: <https://www.jwu.ac.jp/elm/school-life/summerschool.html>
学年ごと期間内に受け付け、その後抽選します。

キャンセルポリシー

プログラム開始日の50日前～31日前 20%
プログラム開始日の30日前～21日前 50%
プログラム開始日の20日前～11日前 80%
プログラム開始日の10日前以降 100%
詳細は申込規約にてご確認ください。

ランチ

今年は「海」をテーマにメニューをご用意しました。アレルギーをお持ちのお子さんは、ご相談ください。
年長・小1もランチをいただいてから解散します。午前中にはおやつタイムを用意しています。

7月22日
枝豆ピラフ&モウカザメの竜田揚げ

7月23日
タコライス&ちゅら海スープ

7月24日
かき揚げ丼&和え物

7月25日
シーフードドリア&サラダ

7月26日
じゃこと夏野菜のスパゲティ&スパイシーポテト
（予定）



JWU HOMEI SUMMER SCHOOL クラスの特徴

英語を楽しく学びながら、自分の意見を発表できるようになる時間。2025年は、「海の生き物」をテーマにしています。

英語 (English)

Physical Education (P.E.)

ネイティブ講師とともにからだを動かしましょう。小3からは大学でクライミング*にも挑戦！

プログラミング (小2～小6のみ)

指示はすべて英語、でもお話やイラストに沿って比べたり順番を整理したりすることで、答えを導き出します。自ら考えることで、論理的思考を養います。

理科実験

わくわくドキドキする実験。手を使いながら、身の周りのさまざまな現象について学びましょう。

- 年長 磁石で魚釣り
- 小1 アニメーターになろう
- 小2 ドライアイス実験
- 小3 モビールを作ろう
- 小4 もしもし糸電話
- 小5 プラネタリウムで観察
- 小6 顕微鏡の世界

(予定)

クラス毎やチーム対抗のアクティビティ。メダル獲得など、週を通じて他のチームとの交流が待っています。

Team Activity (T.A.)

SDGs & Art

少しでもよりよい社会にするために、自分ができることは何でしょうか。廃材を使ってアート作品も創ります。

キャリア 教育

職業にまつわる英語表現を覚えたり、なぞなぞに答えたりします。アクセサリーを作り販売する体験を通して、「どんなものが売れるのか」を考えます。

* これまで「ボルダリング」として親しまれていた競技。現在は「ボルダー」に改称されているが、名称がまだ浸透していないため、本学ではスポーツクライミングの一部として「クライミング」としている。



アフタースクールプログラム



少しでも英語に長く触れたい、学校に長くいたい、というご要望に応じて、アフタースクールプログラムをご用意しています。

申込時に、アフタースクールプログラムのご希望についてもお知らせください。

7月22日（火）から25日（金）までのプログラムで、最終日の26日（土）は実施しません。

A. 特別クラス

英語を勉強する！ 小学校内で、ネイティブ講師による英語特別クラス

小4～小6対象

スクール終了後の15:00～16:00

4日間 10,000円（参加が4日間を下回っても、同一金額）

B. クラブ活動

英語で遊ぶ！ 小学校内で、ネイティブ講師による子ども向けクラブ活動

小2～小6対象

スクール終了後の15:00～16:00

4日間 8,000円（参加が4日間を下回っても、同一金額）

C. JWUほうめいこどもクラブ

子どものみの帰宅は16:30まで、それ以降は18:30までにお迎え

年間登録料10,000円と1日あたり3,000円の利用料がかかります。

ほうめいこどもクラブへ直接お申し込みいただきます。 <http://homeihoukago.jp/>

	K	1	2	3	4	5	6
A. 特別クラス					●	●	●
B. クラブ活動			●	●	●	●	●
C. JWUほうめいこどもクラブ		●	●	●	●	●	●

タイムテーブルの例 (年長・1年生)

	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9:15-9:25	Check-in				
9:30-9:45	Team Activity 	Team Activity	Team Activity	Team Activity 	Team Activity
1 10:00-10:40	SDG s & Art 	P.E. 	Career Education 	P.E. 	Science 
2 10:55-11:35			ENGLISH * 		ENGLISH * 
11:40-12:40	Lunch 				
12:45-13:00	Homeroom 				
13:00-	(Afterschool Activity) 				

タイムテーブルの例 (2年生～6年生)

	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9:15-9:25	Check-in				
9:30-9:45	Team Activity 	Team Activity	Team Activity	Team Activity 	Team Activity
1 10:00-10:40	Programming 	P.E. 	Programming 	P.E. 	Science 
2 10:55-11:35		ENGLISH *		ENGLISH *	
11:40-12:40	Lunch 				
3 12:45-13:25	P.E. 		P.E. 	Career Education 	ENGLISH *
4 13:40-14:20	ENGLISH *	SDGs & Art	ENGLISH *	Career Education	ENGLISH *
14:25-14:40	 Homeroom				
15:00-16:00	(Afterschool Activity) 				

申込から参加までの流れ

1. 参加申し込み

以下の申し込みサイトのリンクから、学年ごとに受け付けし、希望者多数の場合は抽選にて決定します。

<https://www.jwu.ac.jp/elm/school-life/summerschool.html>

お申し込みは保護者が行ってください。

受付期間：2025年4月14日（月）午前9時～4月21日（月）午後5時

HSSオフィスに申し込み情報が届いた時点で、「受付完了」メールをお出しします。抽選結果は、2025年4月30日までに発表します。

2. 予約・参加契約の成立

本申込へ進んでいただく方へ、HSSオフィスより「参加通知」メールが届きます。

- ・基本情報
- ・メディカルフォーム
- ・映像使用確認書

をオンラインフォームにてご提出ください。

参加費等のお支払いは、保護者の学費引き落とし口座より、2025年6月26日（予定）に引き落としされます。

3. キャンセル

契約完了後、事由によりキャンセルを希望する場合は、HSSオフィスにメールで連絡して下さい。

本契約の終了時点を基準に、キャンセル料をご負担いただきます。

プログラム開始日の

50日前～31日前	20%	6月2日から6月21日まで
30日前～21日前	50%	6月22日から7月1日まで
20日前～11日前	80%	7月2日から7月11日まで
10日前以降	100%	7月12日以降

4. キャンセル待ち

クラス定員を超えるお申し込みがあり、抽選により参加に進めなかった方のうち、各学年最大10名まで、HSSオフィスより「キャンセル待ち」メールが届きます。

プログラム開始日の11日前までにキャンセルが出た場合、随時ご連絡いたします。「2. 予約・参加契約の成立」へお進み下さい。

キャンセル待ちを取り消す場合は、HSSオフィスにメールにて取り消しの連絡をお願いします。

JWU HOMEI

SUMMER SCHOOL 2025

申込規約

お申し込みされる前に必ずお読みください。ご不明な点があれば、(学)日本女子大学「Homei Summer School」事務局にお問い合わせください。

本規約は、学校法人日本女子大学が主催する「Homei Summer School 2025」(以下「当プログラム」という。)への参加に関する条件等を定める規約である。申し込み時に「同意します」をクリックすることにより、参加希望者又は参加者(以下総称して「参加者」という。)及び参加者の保護者(以下「保護者」という。)は、本規約の定めに同意したものとする。

なお、この「Homei Summer School 2025」事務局(以下、「HSSオフィス」とする)は、附属校園部幼小事務室内に設置する。

第1条 申込み条件

1. 当プログラムの申込みは、参加者の保護者が行う。
2. 申込みの基準となる参加者は日本女子大学附属豊明小学校在籍児童(1年生～6年生)および附属豊明幼稚園年長児を対象とし、学年は、当プログラム実施年の4月2日時点における、学校教育法施行規則(昭和二十二年文部省令第十一号)に基づく学年とする。
3. 参加者に食物アレルギー、基礎疾患、慢性疾患、既往症がある場合、保護者は、食物アレルギーによるアレルギー反応の重症化の可能性も事前に把握の上、保護者の責任において主治医の了解を得る等をして当プログラムへの参加が適切であるか判断し、かつ、参加通知受領時にメディカルフォームに記載の上HSSオフィスに提出する。また主治医の了解を得た場合は、保護者はその内容をHSSオフィスに共有する。なお、参加者が重症化した場合、HSSオフィスは一切の責任を負わない。
4. 参加者が健康であっても、新型コロナウイルス感染症、ノロウイルス、手足口病等の感染、又は重症化リスクの可能性もあることを事前に把握の上、保護者の責任において当プログラムへの参加が適切であるか判断する。なお、参加者が感染又は重症化した場合、HSSオフィスは一切の責任を負わない。
5. 参加者が当プログラム参加にあたり支障となる障がい等がある場合、又は、その疑いがある場合、保護者は参加通知受領時にメディカルフォームに記載の上HSSオフィスに提出する。メディカルフォームの申告内容が不十分であるため、HSSオフィスがスタッフ確保など適切な対応ができず参加者の安全が確保できない(当プログラムの円滑な運営を妨げるおそれがある)と判断した場合、HSSオフィスは、参加者の参加資格の取消し等の必要な措置を講じる。
6. その他、参加者が当プログラムの円滑な運営を妨げるおそれがあると判断した場合、HSSオフィスは、参加者の参加資格の取消し等の必要な措置を講じる。

第2条 最少催行人数の設定

1. 当プログラムの円滑な運営のため、1クラスの最少催行人数を15名と設定する。最少催行人数を満たした場合、保護者に特段通知されることはない。

2. 募集したクラスの参加者が最少催行人数に満たない場合、そのクラスに限りプログラムが変更もしくは中止されることがある。HSSオフィスから申込み締切の翌日から1週間以内に変更もしくは中止を保護者へ連絡する。

第3条 予約及び参加契約の成立

1. 当プログラムの参加の予約（以下「予約」という。）は、保護者からのオンライン申込みをHSSオフィスが受領時に受付完了を知らせるメールを送信後、クラス定員の確認をした後にHSSオフィスから当プログラム参加を承諾する旨の2回目のメール（以下「参加通知メール」という。）を送信した時に成立する。

2. 参加通知メールの送信先は、申込み時に記載された保護者のメールアドレス宛とする。なお、HSSオフィスが同メールアドレス宛に発送したときは、保護者に参加通知メールが到達しない場合もその責めを負わないものとし、本規約において以下同様とする。

3. 当プログラムの参加に関する契約（以下「本契約」という。）は、保護者が予約時に参加費等（年長・小1: 55,000円、小2～小6: 75,000円、その他関連費用）の支払いに同意し、その同意がHSSオフィスにて確認された時に成立するものとする。

第4条 参加のキャンセル待ち

1. キャンセルについては、契約成立時点からプログラム開始日の11日前までとし、それ以降は欠員となった場合も繰り上げを行わない。申込みをした学年・日程が定員に達している場合、キャンセル待ちの定員に達していない限り、申込みに係る参加者は自動的に参加のキャンセル待ちとなる。この場合、HSSオフィスは保護者に対し、参加のキャンセル待ちの通知メールを、申込み時に記載された保護者のメールアドレス宛に送信する。

2. 当プログラムの申し込みが定員に達した以降、キャンセルにより空きが出た場合、HSSオフィスはキャンセル待ちの保護者に対し、前項のメールアドレスに通知する。

3. 参加のキャンセル待ちとなった保護者が本契約成立前にキャンセル待ちを取り消す場合、HSSオフィスに取消しの連絡をする。この場合、第9条のキャンセル料は発生しない。

4. 申込みに係る参加者がキャンセル待ちになった場合であっても、次年度の申込みに関して、先行申込みの対象になるなどの有利な取扱いはなされない。

第5条 参加費に含まれるもの

参加費は、教材費、保険、ランチを含んでいる。なお、参加費は参加者の出席日数にかかわらず一律とし、提供されたサービスや教材等を受け取れない場合や、当プログラムで提供される食事をとることができない場合であっても参加費の返金を行わない。

第6条 ランチ

1. 本規約においてランチとは、開催日に、委託業者が調理して提供する食事をいう。お弁当持参は原則なしとし、全員ランチを食べる。急な体調不良などによりHSSオフィスへの情報共有が必要な場合は、連絡を取る。それ以外に、保護者の判断でお弁当あるいは補完する食品を持参することに関して、HSSオフィスは関知しない。

2. ランチは持ち帰り禁止とする。



第7条 通学方法

参加者の通学方法は、通常時の通学と同じ形態とする。

第8条 支払い方法

1. 参加費等本規約に基づく保護者のHSSオフィスに対する費用の支払いは、学費の引き落としに登録されている銀行口座から引き落とすものとする。引き落とし日は、HSSオフィスより連絡し、引き落としにかかる手数料は学校法人日本女子大学が負担する。
2. HSSオフィスの指定した期日までに、学費引き落とし口座が残高不足等により支払いを完了できない場合、又は指定した期日以降に参加申込みが完了した場合、HSSオフィスは保護者に必要な対応を依頼する。保護者はこの依頼に対し、1週間以内に必要な対応を行うものとする。

第9条 解約及びキャンセル料

1. 保護者は、いつでも、参加者又は保護者の都合で、当プログラムの予約又は本契約を解約し終了することができる。この場合、保護者は、HSSオフィスにメールで連絡する。
2. 参加者もしくは保護者の都合又はその責めに帰すべき事由により本契約が終了する場合、保護者はHSSオフィスに対し、本契約の終了時点を基準に、次のキャンセル料を負担する。

プログラム開始日の50日前よりキャンセル料が発生する。

契約完了時よりプログラム開始日の51日前まで キャンセル料なし 6月1日まで

プログラム開始日の50日前～31日前 20% 6月2日から6月21日まで

プログラム開始日の30日前～21日前 50% 6月22日から7月1日まで

プログラム開始日の20日前～11日前 80% 7月2日から7月11日まで

プログラム開始日の10日前以降 100% 7月12日以降

3. 前項に定めるキャンセル料が発生する場合は、いったん参加費全額を当該口座から引き落とし、前項に定めるキャンセル料を参加費から控除した額を、後日返金するものとする。

第10条 HSS オフィスによる解除等

1. 申込みの内容その他保護者から提供された情報が事実と異なる場合、HSSオフィスは予約又は本契約を解除することができる。
2. 保護者がHSSオフィスに対し、必要以上にスタッフを拘束した場合など合理的な範囲を超える負担を求めたとHSSオフィスが判断した場合、HSSオフィスは予約又は本契約を解除することができる。
3. 当プログラム開催期間中に参加者が当プログラムの趣旨・約束・禁止事項等に違反した場合、又は、他の参加者もしくは当プログラムに損害を与える行為をした場合、又は、他の事由により当プログラムの円滑な運営を妨げるおそれがあるとHSSオフィスが判断した場合、その他HSS オフィスが必要と認めた場合、HSSオフィスは、参加者の参加資格の取消し等の必要な措置を講じる場合がある。
4. 本条第1項から第3項の事由により予約又は本契約が解約又は解除された場合、HSSオフィスは解約又は解除に関する補償を一切行わない。又、HSSオフィスは、解除の理由を開示する義務を負わない。

5. 当プログラム開催期間中に参加者が感染症への罹患等によりプログラム参加が困難となった場合、又はその他の疾病、障がい等により医師の診断や加療を必要とする状態となり、当プログラムへの参加が難しいとHSSオフィスが判断した場合は、HSSオフィスは参加者の参加資格の取消し等の必要な措置を講じる。

6. 本条第5項の事由によりHSSオフィスが参加者の参加資格を取り消した場合、参加者が当プログラムの日程の連続した日にちで半分以上につき参加資格を失い、かつ主治医からの書類等を提出する場合に限り、参加費の一部を、保護者指定口座に振込む方法で返金する。残存期間につき、参加費を1日あたり11,000円（年長・小1）もしくは15,000円（小2～小6）の計算により、保護者の学費引き落とし口座に振込む方法で返金する。なお、返金に要する振込手数料は保護者負担とする。

7. 本条第4項又は第6項の事由により、HSSオフィスが参加費の一部を返金する場合、保護者指定口座への振込日は、当プログラム実施年の9月以降とする。

第11条 個人情報の取扱い

当プログラム参加に際しHSSオフィスに提供された個人情報（氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス等）は、参加者又は保護者との連絡に利用するほか、当プログラムに関し提供するサービスの手配及び受領その他当プログラムの実施に必要な範囲でのみ利用する。HSSオフィスは、個人情報保護法その他関連する法令を遵守し、以下のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者に対し提供しない。

- ・保護者の同意がある場合
- ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、保護者の同意を得ることが困難な場合
- ・国、自治体、公的機関、また、保健所から適法な照会を受けた場合
- ・法令上第三者提供が認められている場合

第12条 写真、動画

1. 参加者及び保護者その他の関係する来校者（以下「参加者等」という。）は、当プログラムの映像使用確認書に同意した時点で、当プログラム開催期間中にHSSオフィス、当プログラムスタッフ、業務委託先又はHSSオフィスが指定したメディアが参加者等を撮影した写真又は動画について、HSSオフィスが広告等一切の媒体に自由に利用できることに同意したものとみなす。

2. 参加者が写真又は動画に利用されないことを、保護者が希望する場合は、映像使用確認書にて不許可の意を示す。参加者は、「No Photo」と記載されている名札を登校時から下校時まで着用する。これらを着用することなく写真又は動画を利用された場合、HSSオフィス、当プログラムスタッフ又は業務委託先は一切の責任を負わない。また、これらの着用がある場合であっても、後ろ姿、横顔、遠目に映り込む場合など、HSSオフィスが本人特定が困難と判断した場合は、HSSオフィス、当プログラムスタッフ、業務委託先およびHSSオフィスが指定したメディアはその写真又は動画を利用することができないものとする。

第13条 食物アレルギー

1. 当プログラムにおいて、参加者及び保護者は自己の責任で食物アレルギー対応を行うことを基本とする。参加者が強度のアレルギーを持つ場合には、HSSオフィスにメディカルフォームにて申告し、必要な対応について事前の情報共有をしておく。万一アレルギー症状が発生した場合も、HSSオフィスは一切の責任を負わない。

2. 当プログラムにおいてHSSオフィスが提供する飲食類について、参加者及び保護者は、事前に告知されるメニュー及び使用食材の一覧を自ら確認し判断する。

第14条 怪我や体調不良者の扱い

1. 当プログラムにおいて、参加者が怪我や体調不良を訴えた場合には、小学校内の保健室において看護師が対応するものとする。また、参加者が怪我や体調不良によりプログラムへの参加継続が難しいと判断された場合、保護者に迎えに来ていただくこととする。

2. 保護者は当プログラム期間中、HSS オフィスとの電話連絡が必ず取れるようにしておくこと。なお、緊急時は保護者に連絡が取れない場合でも、HSS オフィスの指示した関係者が付き添い医療機関を受診する可能性がある。

第15条 不可抗力等

HSSオフィスは、火災、地震、台風その他の自然災害、事故、第三者の行為、感染症等、HSSオフィスの責に帰すことのできない事由により生じた損害及びサービス提供の遅延又は不履行について、一切の責任を負わず、返金又は損害賠償等の義務を負わない。

第16条 免責

HSSオフィスは、以下の事項について、一切の責任を負わず、損害賠償等の義務を負わない。

- ・ 申込み時のメールアドレス誤入力又は受信設定その他原因を問わず、保護者がHSSオフィスからのメールを受信できないことによる損害
- ・ 参加者自身又は保護者自身の故意又は過失による事故
- ・ 当プログラム開催期間中における盗難、いたずら、傷病
- ・ 当プログラムが加入する損害保険の補償範囲の限度を超えて発生した事故
- ・ HSSオフィス又は当プログラムスタッフの指示に従わない他の参加者の行為により生じた事故
- ・ 参加者同士のトラブル
- ・ 参加者の所持品の紛失、損害
- ・ 学校周辺での事故、トラブル
- ・ 交通渋滞等による当プログラムの遅延による損害
- ・ 食物アレルギー、熱中症による事故
- ・ 感染症等に罹患した場合
- ・ 第10条第1項～4項に記載の事由による損害
- ・ その他のHSSオフィスの責によらずに生じた損害

第17条 HSSオフィス連絡先

当プログラムの各種お問い合わせの連絡先は下記のとおりとする。プログラムの事前問い合わせは専用フォームにて、プログラム期間中は電話にて受け付ける。

〒112-8681東京都文京区目白台1丁目16-7

Tel: 03-5981-3800 E-mail: HSS_info@homei.jwu.ac.jp

専用フォーム <https://forms.office.com/r/W25XFq2f3N>

休日：土・日・祝祭日・豊明小学校の定める休校日

JWU Homei Summer School お問い合わせ先

プログラムの事前問い合わせは右のQRコードよりお願いしております。

〒112-8681東京都文京区目白台1丁目16-7

Tel: 03-5981-3800 E-mail: HSS_info@homei.jwu.ac.jp

休日：土・日・祝祭日・豊明小学校の定める休校日

